

# 学校だより **明るく 元気に たくましく**

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102 平成26年1月29日発行

E-mail : [yougo-s@e.city.hiroshima.jp](mailto:yougo-s@e.city.hiroshima.jp)

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



1月7日(火)始業式

## □ はじめに

新年を迎え、皆様には益々御健勝のことと存じます。今年の干支は「午」です。馬にまつわることわざ「鞍上人なく、鞍下馬なし（あんじょうひとなく、あんかうまなし）」ということわざがあります。これは人馬一体となって疾走する様を言っており、人馬（多くの方）の協力があってこそ物事は成就するという意味のようです。本校は本年も学校教育目標「児童生徒の自立と社会参加を目指し、一人一人の力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる。」の実現を目指し「明るく 元気に たくましい子ども」（本校の目指す子ども像）を育てるため、教職員一同、決意を新たに努力してまいります。しかし、このことは御家庭の皆様、地域の皆様、本校にかかわってくださる多くの方の皆様の御協力なしには実現できません。何卒、本年も引き続き御理解、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## □ 冬期休業中の教職員対象研修会

冬期休業中の本校の教職員の研修会を御紹介します。

12月25日には、広島県立障害者リハビリテーションセンター 作業療法士 柴田康子様による「重度障害児童生徒の介助の基本」の研修会と本校情報教育部 井脇 由美子教諭による他校の先生方も参加した「情報機器研修会」を開催し、1月6日には広島大学口腔健康発育科障害者歯科教授 岡田 貢 様による「歯科研修会」を開催しました。

また、12月26日には、本年度本校が事務局を担当しており、私が会長を務める広島県特別支援学校教育研究大会が行われました。この研究会には三つある研究グループ全てに本校の先生方が研究スタッフとして加わっており、また、研究大会の運営も本校の先生方により行われ、研究会にも多くの先生方が参加しました。この1年間の研究や大会の運営を通して本校が広島県の特別支援学校の教育の質的向上に貢献できたのではないかと考えています。

これ以外にも多くの先生方が本川小学校で行われた第54回全国体育研究大会に係る理論研修会に参加して安田女子大学教授の徳永隆治先生の講義を受けたり、各学級で個別の指導計画を検討したりしました。研究・研修は教員の命です。子どもたちのために常に指導力のレベルアップを図ってまいります。



柴田 康子 先生による研修会



情報機器研修会



岡田 貢 先生による歯科研修会



広島県特別支援学校教育研究会

## □ 作品展示会等

1月8日（水）から12日（日）まで市立高等学校総合文化祭が行われ、展示の部では、美術の作品や作業学習の製品の展示を行い、ステージ発表の部では合唱を披露しました。合唱は高等部第2学年～第3学年のⅢ類型の生徒、及び職業コースの生徒による合唱で、「サウンド オブ ミュージックメドレー」を、心と歌声を一つにして堂々と歌い上げました。会場からは、その圧倒的な声量と気持ちが伝わってくる合唱に途中から自然に手拍子が起こり、歌い終わると多くの方がスタンディングオベーション（観客による最大の賛辞で観客が立ち上がり拍手を送ること）で大きな拍手を贈られました。生徒の熱い気持ちが会場に伝わり、ステージと客席が一体となった感動的な素晴らしい合唱で、終演後は達成感にあふれる生徒の眩しい笑顔で一杯でした。

また、1月23日（木）から25日（土）まで「アート&バザール僕らのアトリエ in アステール」が開催され、本校児童生徒の日頃の学習の成果を、作品を通して多くの方々に見ていただきました。

作品や歌声を通して大きな感動を与えてくれた本校の児童生徒を、心から誇らしいと思います。



ステージ発表（市総文）



作品展示（市総文）



アート&バザール会場



小学部6年生の作品



中学部1年生の作品



高等部作業学習製品(さわり織り)

## □ 財務大臣政務官 山本 博司 様 御視察

1月16日(火)に財務大臣政務官 山本 博司 様が本校を視察されました。視察には中国財務局長 河野 一郎 様はじめ中国財務局から5名の方々、広島市教育委員会からは教育次長 川添 泰宏 様、指導担当部長 湧田 耕辰 様はじめ6名の方々が同行され、広島国税局長 小部 春美 様はじめ広島国税局の方も3名お見えになりました。山本財務大臣政務官は重度の知的障害のあるお子さんを育てた御経験があり、障害者を支える法整備をライフワークとされており、私の説明に対して熱心に多くの質問をされました。私からは特別支援学校の環境整備についてお願いを申し上げたところですが、山本財務大臣政務官は視察後、この視察を国の行政に役立てたいとお話しになり、大変うれしく思いました。御説明させていただいたことや、本校の教育、及び施設等、御覧いただいたことが、何らかの形で、日本全国の特別支援教育の向上につながることを願っています。



本校の概要についての説明



職業コースの生徒からパンのプレゼント



視察の様子



構造化についての説明

## □ 広島市総合防災訓練(兼)広島県一斉防災訓練

1月20日(月) 14:00に広島市総合防災訓練(兼)広島県一斉防災訓練が行われ、本校もこの訓練に参加しました。この訓練は地震が発生したときに、ただちに身の安全を守る行動がとれるよう、市民・県民がそれぞれの場所で「安全行動1-2-3」を行う訓練です。「安全行動1-2-3」とは「1 姿勢を低くして(しゃがむ)」、「2 体や頭を守って(かくれる)」、「3 揺れが収まるまでじっとする(まつ)」です。御家庭でもお子さんへの「安全行動1-2-3」の指導や家具類の転倒防止、防災に役立つ情報の入手等、日頃からの防災対策をお願いいたします。



しゃがんで頭を隠す中学部の生徒

## □ 内田教諭平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰

本校小学部の 内田 典子 教諭が平成25年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受け、1月27日(月)に東京のメルパルクホールで文部科学省の幹部の方から表彰状を授与されました。これは内田教諭が本校のみならず、広島市全体の小学校の特別支援教育の発展に寄与したことが評価されたものです。また、表彰とは別に「特別支援教育の実践情報」(明治図書2014年2/3月号)に内田教諭が執筆した「子どもの“困った”を解消する教育相談の活用モデル 家庭と学校の「二人三脚」が大事!!～家庭訪問・連絡帳などの効果的な活用～」というテーマの記事が掲載されています。本校の教職員の努力が認められ、また、多くの方々にその内容を知っていただくことは大変喜ばしいことで、本校教職員にとって大きな励みになります。この受賞を励みに、さらに全員で研鑽を積んでいきたいと思います。

## □ お知らせ

### ○ 「インフルエンザ注意報」の発令中です。

広島県は平成26年1月23日、県内に「インフルエンザ注意報」を発令しました。本校でも、学校からのお知らせのとおり、罹患している児童生徒や教職員が増えています。流行の拡大防止のため、御家庭でも次の点に注意してください。

#### ◎ 「流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。」

外から帰ってきたときなど、こまめに流水と石けんで手洗いを励行し、手洗い前に口や鼻などを触らないようにしましょう。

#### ◎ 「咳エチケットを守りましょう。」

席やくしゃみの際は、ハンカチなどで口と鼻を覆い、周りの人から顔をそむけましょう。咳やくしゃみの症状のある人はマスクを着用し、感染防止に努めましょう。

#### ◎ 「インフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。」

○ 平成25年度学校経営計画に関する保護者アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。頂戴いたしました貴重な御意見を真摯に受け止め、学校経営に反映させてまいります。

○ 高等部入学者選考に伴い、2月4日(火)は全校臨時休業日、2月5日(水)は高等部のみ臨時休業日です。

また、2月19日(水)は全校11:30下校(小・中学部の入学調査のため)となっています。御確認ください。

### 御来校いただいた方々(教育相談等での見学は除いています。)

日付	団体名	人数
14日(火)	広島大学医学部口腔健康学科学生様	11名
16日(木)	山本財務大臣政務官学校視察	16名
	市小研特別支援教育部会(教科)様	210名
21日(火)	毘沙門地区民生児童委員協議会様	11名
23日(木)	浜田市中学校校長会様	7名